

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【公開番号】特開2001-248473(P2001-248473A)

【公開日】平成13年9月14日(2001.9.14)

【出願番号】特願2000-58660(P2000-58660)

【国際特許分類】

F 0 2 D	41/04	(2006.01)
F 0 2 M	7/00	(2006.01)
F 0 2 M	9/02	(2006.01)
F 0 2 M	19/04	(2006.01)

【F I】

F 0 2 D	41/04	3 3 0 F
F 0 2 D	41/04	3 2 5 F
F 0 2 M	7/00	K
F 0 2 M	9/02	
F 0 2 M	19/04	B

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】燃料インジェクターを備え、スロットル開度と機関の回転数を検出し、上記検出したスロットル開度と回転数により、燃料噴射量を調節する内燃機関の燃料制御装置において、

吸気系で発生する負圧により燃料を供給する気化器を備え、

機関の制限回転数又は該制限回転数近傍の高速回転領域にて、燃料インジェクターの噴射量を制限すると同時に、気化器から燃料を供給するようにしていることを特徴とする内燃機関の燃料制御装置。

【請求項2】制限回転数を越えると燃焼を停止又は抑制するオーバー回転抑制装置を備えている請求項1記載の内燃機関の燃料制御装置。

【請求項3】気化器として、ピストン式可変ベンチュリー型気化器を備えていることを特徴とする請求項1又は2記載の内燃機関の燃料制御装置。

【請求項4】気化器として、燃料ノズルが電磁開閉弁により開閉する電磁開閉弁式気化器を備えていることを特徴とする請求項1又は2記載の内燃機関の燃料制御装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

【課題を解決するための手段】

本願請求項1記載の発明は、燃料インジェクターを備え、スロットル開度と機関の回転数を検出し、上記検出したスロットル開度と回転数により、燃料噴射量を調節する内燃機関の燃料制御装置において、

吸気系で発生する負圧により燃料を供給する気化器を備え、
機関の制限回転数又は該制限回転数近傍の高速回転領域にて、燃料インジェクターの噴射量を制限すると同時に、気化器から燃料を供給するようにしていることを特徴とする内燃機関の燃料制御装置である。